

令和4年度京都府公立高等学校入学者選抜（中期選抜）における学力検査の出題について

＜出題方針＞

中学校学習指導要領に基づき、各教科とも中学校で学習する基礎的、基本的な内容に重点を置くとともに、知識、技能等を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が的確に把握できる出題とする。

＜特徴＞

基礎・基本の定着、論理的な思考力や判断力・表現力をみる

中学校で学習する基礎的・基本的な内容の定着をみるとともに、語句、表現及び図示などの記述による解答を求める問いも設け、生徒が身に付けた様々な知識・技能等を活用して総合的に考え、判断・解決できるかどうかをみた。

＜各教科の特色と傾向＞

【国 語】

- 1 **大問一**では、近世の文章を題材として、内容を読み取る力をみるとともに、歴史的仮名遣いについて問い、古典を理解するための基礎が身に付いているかどうかをみた。

〔出典〕 さいかくしよこく「西鶴諸国ばなし」（「新編日本古典文学全集」小学館 より）
江戸時代の浮世草子。著者は井原西鶴。

本文は、茶の湯を題材として、風流の心得について書かれた文章である。本文の内容を読み取ることで、古典に表れたものの見方や考え方に触れ、古典への興味・関心を深めることを期待する。

- 2 **大問二**では、文章に含まれている情報の関係を捉えて文章を正確に理解する力、文章の構成や論理の展開を捉えて内容を解釈する力をみるとともに、漢字に関する事項、語彙に関する事項、文や文章に関する事項、書写に関する事項についての理解をみた。また、「話すこと・聞くこと」に関連する問いを設けた。

〔出典〕 「コ・デザイン」NTT出版 かみひらたかひと上平崇仁（専修大学教授）

本文は、「ギブする」ことについて書かれた文章である。本文の内容を的確に読み取ることで、人間、社会などについての考えを深める契機となることを期待する。

【社 会】

- 1 基礎的・基本的な内容の知識、概念や技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して、論理的に思考する力、公正に選択・判断する力及び適切に表現する力が身に付いているかどうかをみた。また、地理的事象、歴史的事象、現在の社会的事象を有機的に関連付け、多面的・多角的に考察する力をみるため、4つの大問すべてを地理的分野・歴史的分野・公民的分野の融合問題とした。
- 2 選挙権年齢が引き下げられたことを踏まえ、近い将来の主権者として政治参加の在り方について考察する問い（**大問3(5)**）を設けた。また、現代社会の諸課題に着目する契機となるような問い（**大問4(3)・(5)**）を設けた。さらに、世界遺産や旅行プランを題材とする問題（**大問1・2**）を設け、日常の空間的な広がりの中で地理的な見方・考え方及び歴史的な見方・考え方を働かせられるように出題を工夫した。

【数 学】

- 1 数量や図形などに関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して様々な事象を数理的にとらえ、見通しをもって論理的に考察する力があるかどうかをみた。
- 2 三角柱に関する問題（**大問 3**）については、直線や平面の位置関係についての問いや、錐体の体積を求める問いを設け、相似な図形の性質や三平方の定理を活用して、線分の比を見いだしたり、空間図形の計量について考察したりする能力をみた。また、円形のジョギングコースを進んだ道のりと時間について考察する問題（**大問 4**）については、問題を解決するために、目的に応じて式やグラフを適切に用いて的確に表現する能力を段階的にみることができるよう工夫した。

【理 科】

- 1 自然の事物・現象について、基本的な原理や法則を理解し、基礎的な知識を身に付けているかどうかをみた。また、観察や実験に関する問題については、得られた事実を客観的にとらえ、科学的な知識や概念を用いて合理的に判断する能力をみることができるようにした。
- 2 地学的領域の問題では、会話から得られた事実を分析して解釈し、グラフで表現することを通して、読解力や実験に関する基本的な技能が身に付いているかどうかをみる問い（**大問 4（2）**）を設けた。また、生物学的領域の問題では、与えられた情報をもとに思考し、適切に判断する力が身に付いているかどうかをみる問い（**大問 5（1）**）を設けた。

【英 語】

- 1 全体を通して、英語でのコミュニケーション能力の基礎となる知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用した思考力、判断力、表現力等が身に付いているかどうかをみた。
- 2 筆記問題では、まとまりのある文章と会話形式の文章から出題し、語句や文、文法などに関する知識が身に付いているかどうかをみるとともに、内容を正しく読み取る力をみた。留学生との交流を通して学んだことを題材とした問題（**大問 1**）では、本文の内容をもとに会話の流れに沿った表現を考える力をみる問いを設けた。また、寺院の特集記事を題材とした会話文（**大問 2**）では、必要な情報を整理して思考、判断する力をみる問いを設けた。
- 3 リスニング問題では、会話を聞いて概要や要点を適切に聞き取り、正しく理解し、内容に関する質問に対して適切に応答する力が身に付いているかどうかをみた。